

合資会社 白木恒助商店

SDGs宣言

2022年 7月 1日
合資会社 白木恒助商店
代表社員 白木 滋里

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「商品・サービス」

江戸時代から続く日本酒と古酒の蔵元としての誇りを胸に、『笑顔になれる、楽しくて美味しいお酒』を目指して、品質・安全性に配慮した、こだわりのお酒を提供する企業であり続けます。

<主な取り組み>

- ・HACCAPに基づく、徹底した品質管理による安全な商品の提供
- ・地元岐阜市三輪北で生産されたお米や、地元の水を使ったお酒の販売
- ・日本酒・古酒文化を守り広めていくため、こだわりを持った長期熟成酒の醸造・販売



「環境」

お酒造りに欠かせない上質な水と米づくりを、永きに渡り守り続けるため、3Rの推進やCO2削減に取り組み、環境に配慮した事業活動を行ってまいります。

<主な取り組み>

- ・一升瓶のリユースや、事業で発生する酒粕を飼料として有効活用
- ・代々受け継ぐタンクや梯子の保全に努め長期利用に取り組み
- ・LED照明や再生可能エネルギーの導入



「人権・働きがい」

従業員が、意見を出し合い生き生きと働ける職場となるべく、個性を尊重し、得意分野を活かせる環境づくりを構築することで、多種多様な人材が活躍できる会社にしてまいります。

<主な取り組み>

- ・NO残業の徹底による、ワークライフバランスの推進
- ・育児・介護と仕事の両立しやすい勤務体系の構築
- ・労働安全管理を徹底し、安全な職場づくりの実施
- ・非正規雇用者も活躍できる労働環境の整備



「地域貢献・社会貢献」

『お客様を大切に、自らを大切に、お互いを大切に、地域を大切にしながら、強く優しい企業を目指し、明るく前向きに進みます』の理念のもと、地域資源の積極的な活用や、社会貢献活動に取り組み、地域社会に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ・地元産品とコラボした商品の販売
- ・地元企業と連携し、高齢等で作付けできなかった田んぼの有効活用実施
- ・チャリティー商品の販売による、寄付の継続実施
- ・地元小学生・中学生の社会科見学受け入れによる次世代教育への貢献



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。